

Splicer Data Explorer

取扱説明書

- ご使用前に本取扱説明書をよくお読みください。

第3版



目次

1. はじめに.....	- 1 -
1.1. 推奨環境.....	- 1 -
1.2. PC 推奨環境.....	- 2 -
2. 初期設定.....	- 3 -
2.1. USBドライバーのインストール.....	- 3 -
2.2. アプリケーションのインストール.....	- 3 -
2.3. アプリケーションの起動.....	- 4 -
2.4. USBモードについて.....	- 5 -
3. 機能 -モニター-.....	- 6 -
3.1. リモートディスプレイ (通常表示).....	- 6 -
3.2. リモートディスプレイ (拡大表示).....	- 7 -
3.3. リモートパネル.....	- 8 -
3.4. メッセージエディタ.....	- 8 -
3.5. イメージキャプチャ.....	- 9 -
4. 機能 -任意キャプチャ-.....	- 10 -
4.1. 任意キャプチャ画面の取得.....	- 10 -
4.2. 機能一覧.....	- 10 -
5. 機能 -融着情報-.....	- 11 -
5.1. 融着情報の取得.....	- 11 -
5.2. 機能一覧(一覧表示).....	- 11 -
5.3. 機能一覧(詳細表示).....	- 12 -
6. 機能 -アップデート-.....	- 13 -
6.1. 融着接続機のアップデート.....	- 14 -
6.1.1. 対応版ソフトウェアでのアップデート.....	- 15 -
6.1.2. 未対応版ソフトウェアでのアップデート.....	- 16 -
6.2. Splicer Data Explorerのアップデート.....	- 17 -
7. トラブルシューティング.....	- 18 -

1. はじめに

Splicer Data Explore (以下SDE) は融着接続機用のサポートアプリケーションです。
PC上から融着接続機のソフトウェアアップデート、リモート操作、融着接続結果の管理などが行えます。

※ 本アプリケーションソフトはS123シリーズ、S153シリーズ、S178シリーズで動作いたします。
その他の融着接続機では動作しません。

1.1. 推奨環境

SDEの全機能を使用するには融着接続機とPCの環境を満たしている必要があります。
融着接続機およびPCの環境が推奨環境を満たしているか確認してください。
融着接続機のソフトウェアが対応していない場合、SDEの一部の機能しか使うことができません。
ご使用の融着接続機のソフトウェアバージョンを確認してください。
もし融着接続機のソフトウェアバージョンが図1-2よりも古い場合は、
"6.1.2"を参照してアップデートを実行してください

図1-1: ソフトウェアバージョンの確認方法



図1-2: 対応ソフトウェアバージョン表

融着接続機	ソフトウェアバージョン
S178 A	A04以上
S153 A	A04以上
S123 A/M4	A05以上
S123 M8/M12	A03以上

1.2. PC 推奨環境

SDEを動作させるPCの推奨環境は以下の通りになります。

図1-3:PC 推奨環境

CPU	INTEL Pentium4® 2.0 GHz クラス以上
メモリ	256 MB以上 (512 MB 以上推奨)
HDD空き容量	50 MB 以上
OS	Windows XP SP3 Windows Vista SP2 Windows 7 SP1 Windows 8
USBポート	USB 2.0
etc	Direct X: 9.0(もしくはそれ以上) .NET framework: 3.5 SP1 Microsoft Excel: 2000 (もしくはそれ以上)

最新バージョンのアプリケーション本体およびドキュメントをダウンロードできます。
DirectX と .NET Frameworkが必要な場合は、下記URLリンクからダウンロードを行ってください。

・Direct X

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/directx/aa937788.aspx>

・.NET framework

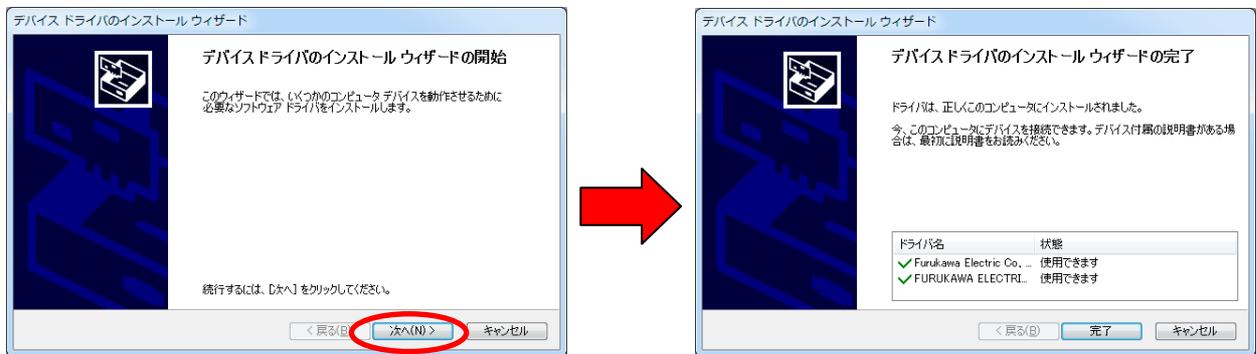
<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/aa569263.aspx>

2. 初期設定

この章ではアプリケーション本体及びUSBドライバーのインストール方法についての説明を行います。SDEは二つのUSBモードを備えており、初めてPCと融着接続機を接続する場合はそれぞれのモードに対応したドライバーのインストールが必要になります。

2.1. USBドライバーのインストール

1. USBドライバーをダウンロードしてください。
2. ファイルを実行してUSBドライバーを解凍して下さい。
3. 32bit OS は、"x86 Driver"フォルダ、64bit OS は、"x64 Driver"フォルダを開き **dpinst.exe** を実行します。
4. 次へを押して、ドライバーのインストールを開始して下さい。



2.2. アプリケーションのインストール

1. ダウンロードしたインストーラを起動してください。インストールが開始したら**次へ**を押してインストールを進めてください。

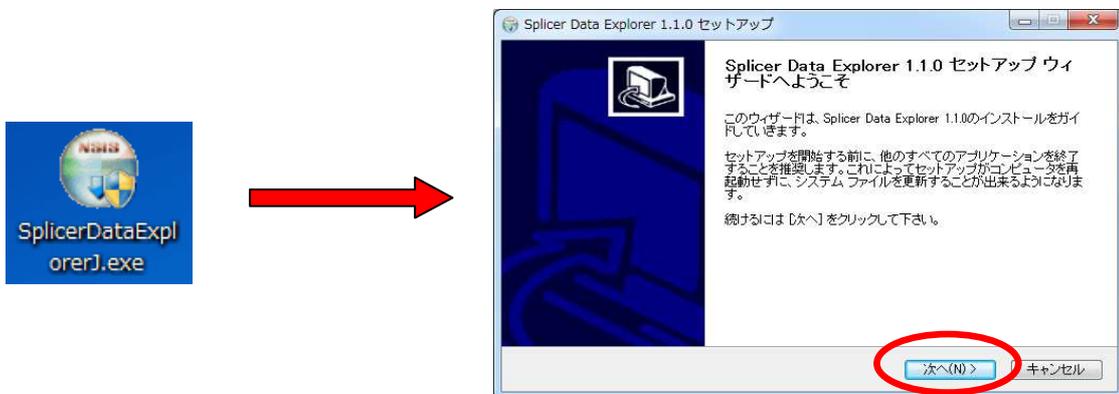
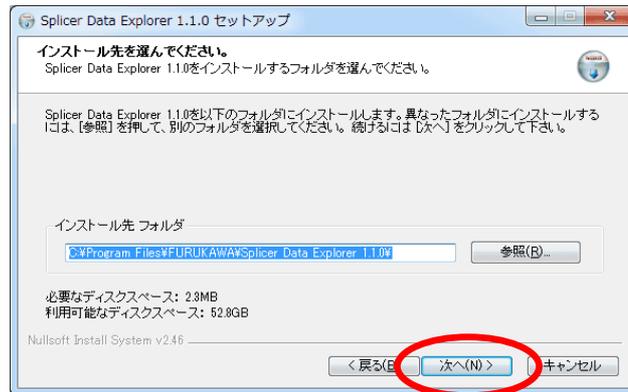


図2-2: セットアップウィザード

初期設定

2. インストール先フォルダの指定をおこないます。もしデフォルト以外の場所にインストールを行う場合は“参照”を押してフォルダを指定してください。



3. スタートメニューフォルダの指定をおこないます。もしデフォルト以外の場所に作成する場合や、名前を変更したい場合は修正して下さい。“インストール”ボタンを押すと、インストールが開始されます。



2.3. アプリケーションの起動

1. PCと融着接続機を付属のUSBドライバーで接続した後に、融着接続機の電源を入れてください。
2. デスクトップに自動作成されるショートカット、もしくはインストール先にある“SDE.exe”を実行してアプリケーションを起動してください。



図2-3: アプリケーションのショートカット



初めて融着接続機とPCを接続した場合、USBドライバーのインストールが開始されます。

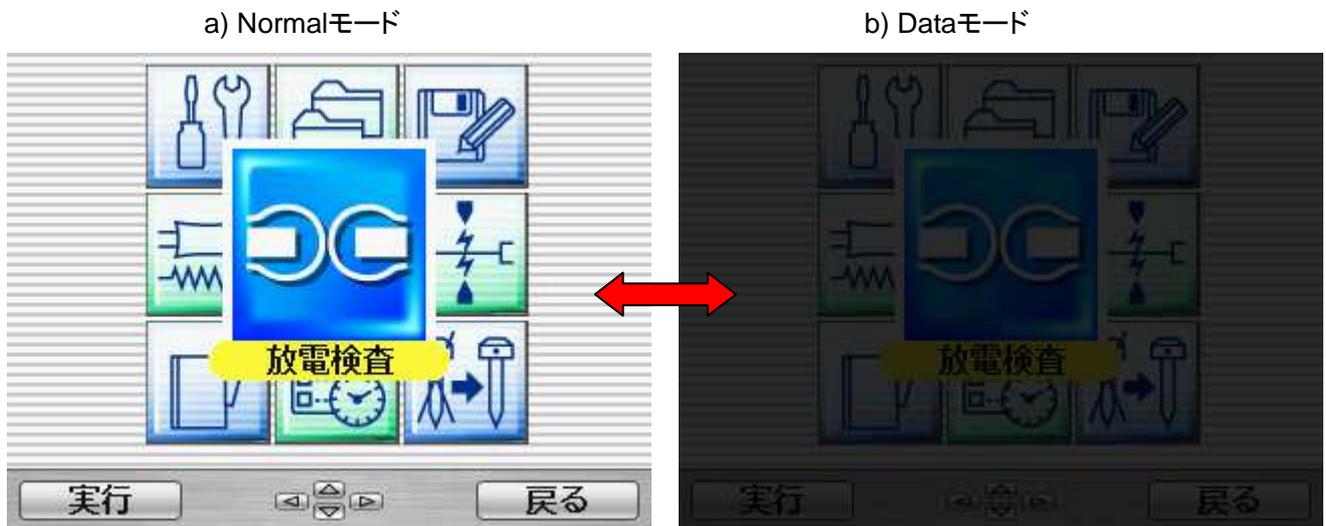
2.4. USBモードについて

SDEでは二つのUSBモードが存在し、各機能に応じて自動で切り替わります。アップデート以外の機能を選択した場合はDataモードで動作をおこない、この時融着接続機のLCDバックライトが消灯されます。

図2-4: USBモードについて

USB モード	LCD バックライト	機能
Normalモード	点灯	・アップデート
Dataモード	消灯	・モニタ ・任意チャプチャ ・融着情報

図2-5: LCD バックライトの動作



3. 機能 -モニター-

この機能ではPC上に融着接続機の映像を映したり、リモート操作を行ったりする事ができます。

① リモートディスプレイ

ここに融着接続機の映像が表示されます。

② リモートパネル

融着接続機の実操作パネルと同様に操作を行う事ができます。

③ メッセージエディタ

融着接続機上の一部表示をPCから直接編集する事ができます。

④ イメージキャプチャ

①で表示している映像を記録する事ができます。



3.1. リモートディスプレイ (通常表示)

1. “画面表示開始” ボタンを押してください。
2. もしNormalモードの場合は切り替えを行うポップアップが表示されるので“OK”を押してください。
3. 画面上に融着接続機の映像が表示されます。
4. リモートディスプレイを終了したい場合は、“画面表示終了”ボタンを押してください。

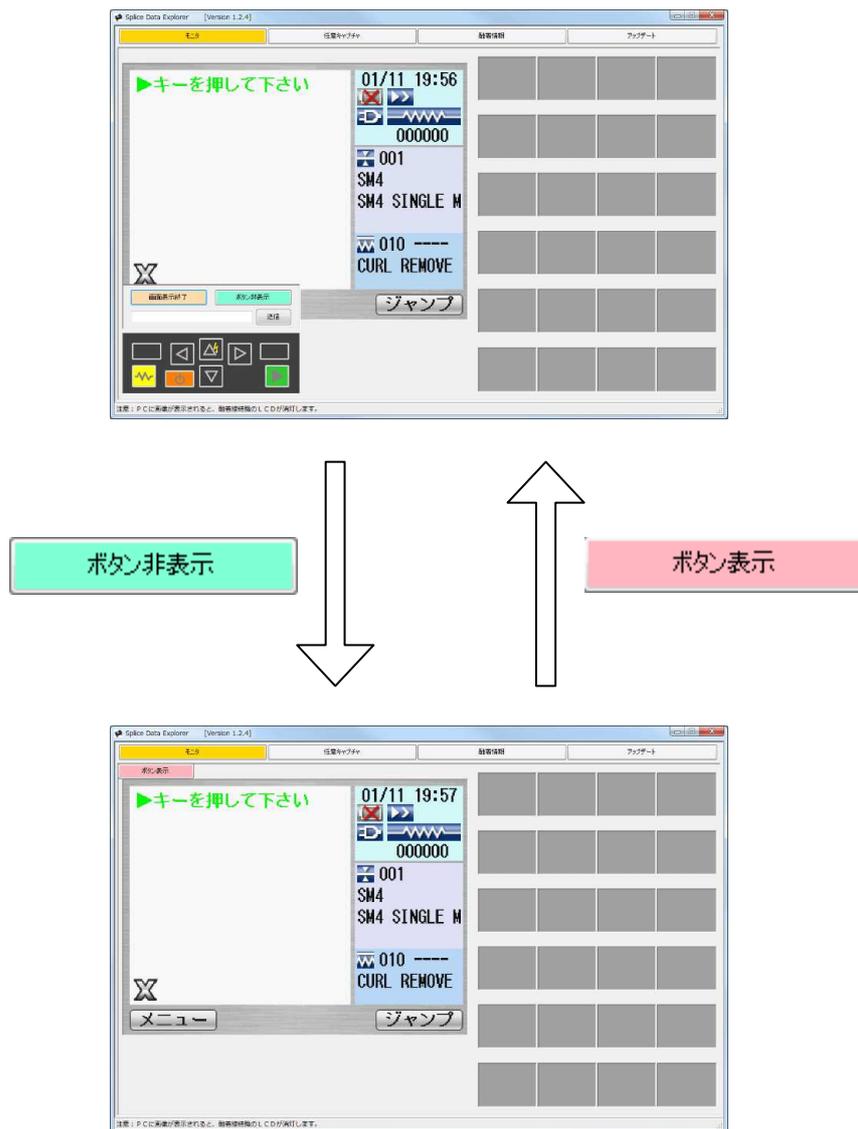
図3-1: リモートディスプレイ



3.2. リモートディスプレイ (拡大表示)

1. “画面表示開始”ボタンを押して融着接続機の映像を表示した後に、ウィンドウサイズを変更して下さい。ウィンドウサイズに応じて、融着機の映像サイズも変化します。
2. “ボタン非表示”ボタンを押すと、メッセージエディタやリモートパネルが非表示になります。
3. 再表示するには”ボタン表示”ボタンを押して下さい。

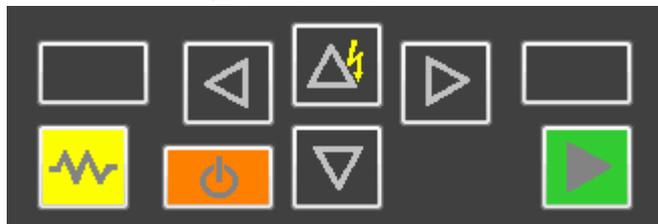
図3-2: 拡大表示時の動作



3.3. リモートパネル

1. “3.1.”でリモートディスプレイを行った後に、各ボタンをマウスで左クリックしてください。
2. 各SWのボタンについては融着接続機の取扱説明書をご参照ください。

図3-3:リモートパネル



 **電源ボタンでPC上から融着接続機を終了する事はできません。**

3.4. メッセージエディタ

1. 融着接続機を操作して融着接続機上でメッセージを入力する画面まで移動してください。
(例: “編集” → “融着接続プログラム” → “メニュー” → “コメント文字列編集”)
2. 変更したい文章にカーソルを合わせた状態で、SDE上のメッセージボックスに文字を入れてください。
入力文字数については融着接続機の取扱説明書をご参照ください。
3. “送信” ボタンを押してください。
4. メッセージの入力が終了したら、次のメッセージの変更をおこないます。
5. 全てのメッセージ編集が終了したら、融着接続機上の“戻る”ボタンを押してください。
そのあと保存するかメッセージが表示されるので保存をする場合は“上書き保存”を選択してください。

図3-4:メッセージエディタ



 **対応していない文字を送信することはできません。
融着接続機上に表示されている文字を使用してください。**

3.5. イメージキャプチャ

1. “3.1.”の順に従い、リモートディスプレイを実行してください。
2. 融着接続機を操作して保存したい画面を表示した後に、画面右側のスペースを左クリックしてください。
3. 選択したスペースに融着接続機の画面が小さく表示されます。
(この状態は一時保存なので、最後にPCへ保存する必要があります。)
4. 一時保存が終了したら、編集を行いたい画像を右クリックしてメニューを表示します。
5. PCに画像を保存する場合はメニューから“名前をつけて保存...”を選択して保存を行ってください。

図3-5: イメージキャプチャ



図3-6: 右クリック メニュー

Name	Functions
名前をつけて保存...	PCへ選択した画像の保存を行います(png形式)。
画像をコピー	SDE上で他のスペースに一時保存した画像をコピーします。 コピーを選択した後に、任意のスペースを左クリックしてください。
画像を切り取り	SDE上で他のスペースに一時保存した画像を切り取ります。 切り取りを選択した後に、任意のスペースを左クリックしてください (コピー先の一時保存画像は削除されます)。
クリア	選択した画像を削除します。
画像を全てクリア	スペース上の全ての一時保存画像を削除します。

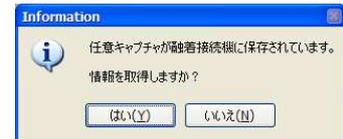
4. 機能 -任意キャプチャ-

この機能では融着接続機内に保存されている任意キャプチャ情報の確認を行えます。
融着接続機上で“画像保存”を選択し、保存した画像情報を参照します。
“画像保存”の使い方については融着接続機の取扱説明書をご参照ください。

4.1. 任意キャプチャ画面の取得

1. “任意キャプチャ” ボタンを選択してください。

図4-1:メッセージ



2. 融着接続機に任意キャプチャの情報が保存されている場合、ポップアップが表示されるので“はい”を選択してください。

4.2. 機能一覧

任意キャプチャ情報が保存されている場合、専用画面に切り替わります。

① データ一覧

セーブデータ一覧が表示されます。
最大24件のデータが保存されます。

③ 保存画像

保存されている画像が表示されます。
画像はX画面、Y画面のどちらか片方のみ表示されます。

② 詳細情報

データ一覧で選択した任意キャプチャの詳細情報を表示します。

④ 名前をつけて保存...

選択したデータの詳細情報と画像をまとめてファイルに保存を行います(xls形式)。

図4-2:任意キャプチャ

日時	プログラムNo.
24/06/2010 18:45 32	001
24/06/2010 18:45 47	001
02/07/2010 15:25 08	001
02/07/2010 15:50 37	001
02/07/2010 15:51 12	001
02/07/2010 15:52 21	001
02/07/2010 15:52 23	001
02/07/2010 15:53 11	001
02/07/2010 15:54 11	001
02/07/2010 15:57 06	001
02/07/2010 15:57 10	001
02/07/2010 15:57 21	001
02/07/2010 15:57 23	001
02/07/2010 15:58 13	001
02/07/2010 15:58 16	001
02/07/2010 16:57 06	001
02/07/2010 16:57 10	001
02/07/2010 16:57 21	001
02/07/2010 16:57 23	001
02/07/2010 16:58 13	001
02/07/2010 16:58 16	001

項目	データ
1 日時	24/06/2010. 18:45 32
2 融着プログラムNo.	001
3 左ファイバ種別	SM
4 右ファイバ種別	SM
5 放電カウンタ	000421
6 工程メッセージ	INSPECTING
7 X/Y画面種別	X Field
8 温度[deg.C]	31
9 気圧[hPa]	1003
10 コメント	DEFAULT USER

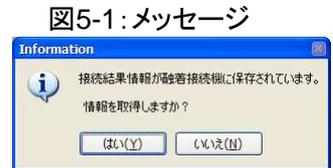
注意: PCに画像が表示されると、融着接続機のLCDが消灯します。

5. 機能 -融着情報-

この機能では融着接続機内に保存されている融着接続情報の確認を行えます。
 “融着接続情報”は接続成功時に融着接続機内へ自動で保存されています。

5.1. 融着情報の取得

1. “融着情報” ボタンを選択してください。
2. 融着接続機に任意キャプチャの情報が保存されている場合、ポップアップが表示されるので“はい”を選択してください。



5.2. 機能一覧(一覧表示)

融着情報が保存されている場合、専用画面に切り替わります。

① データ一覧

保存されているデータ一覧が表示されます。保存できるデータ数は融着接続機によって異なります。

② 詳細表示

選択しているデータの詳細表示画面に移動します。
 “5.3.”を参照してください。

図5-2: データ一覧

融着接続機	全データ数	画像有データ数
S178 A	2000	100
S153 A	2000	100
S123 A/M4	1500	100
S123 M8/M12	1000	100

③ 名前をつけて保存...

データ一覧をPCへ保存します。

図5-3: 融着情報(一覧表示)

注意: PCに画像が表示されると、融着接続機のLCDが消灯します。

5.3. 機能一覧(詳細表示)

“5.2.”で詳細情報を選択した場合、専用画面に切り替わります。

① 詳細情報

選択された融着情報の詳細情報が表示されます。

② スクロールボタン

詳細情報と融着画像の切り替えを行います。

切り替えは“5.2.”で表示されている順番に従い表示を行います。

③ 融着画像

選択された融着画像の表示を行います。

④ 名前をつけて保存...

選択したデータの詳細情報と画像をまとめてファイルに保存を行います(xls形式)。
(MS ExcelがインストールされているPCで実行してください。)

⑤ ファイルを開く

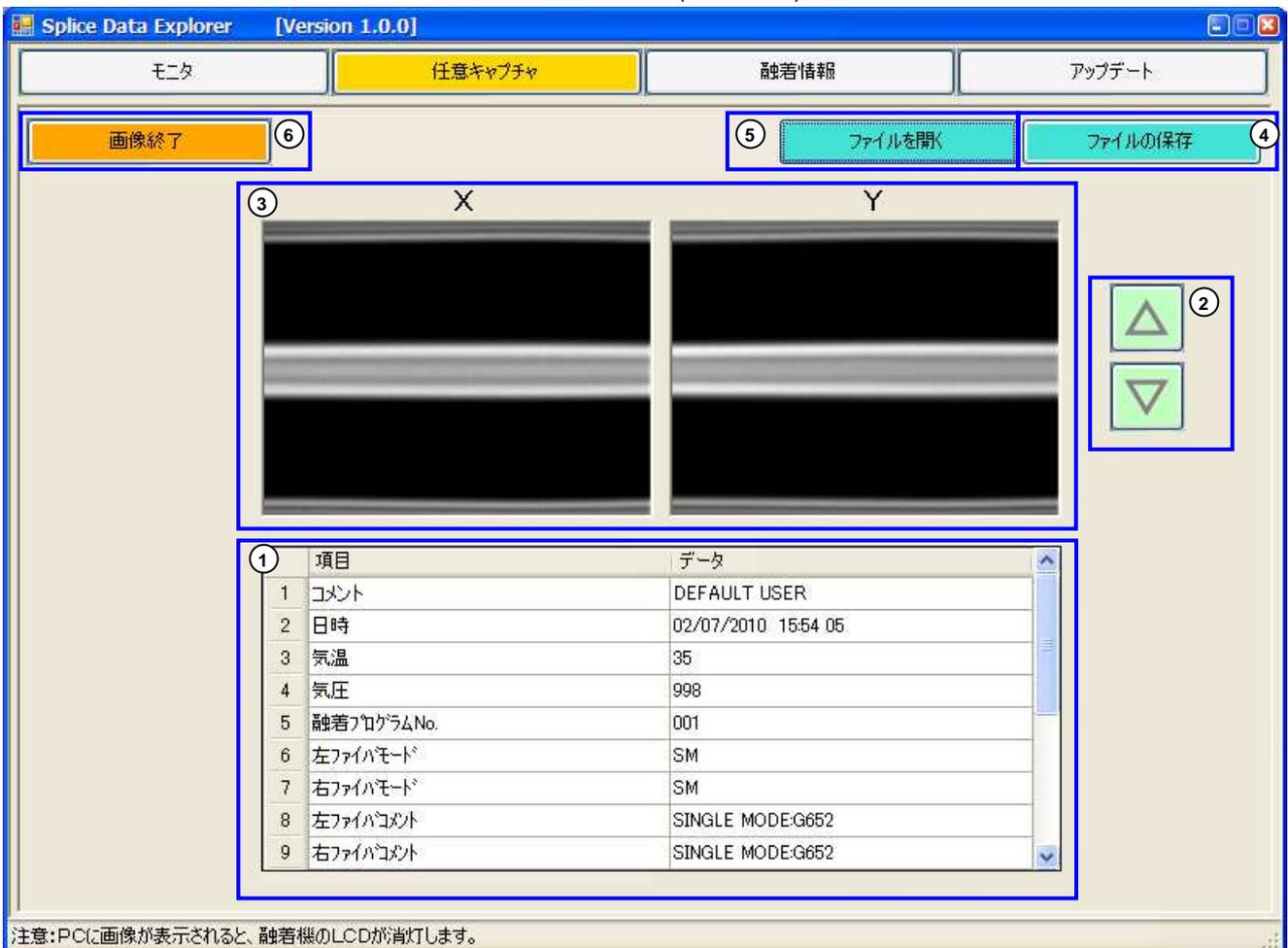
PCに保存していた融着情報を表示します。

(PCから読み込んだ情報を融着接続機に保存する事はできません。)

⑥ Return

融着情報の一覧表示画面に移動します。

図5-4: 融着情報(詳細表示)



6. 機能 -アップデート-

この機能では融着接続機およびSDE本体のアップデートを行います。
各アップデートに必要なファイルはインターネットから取得するため、
ご使用のPCがインターネットへ接続されている必要があります。

① 融着接続機の更新

融着接続機のソフトウェアのアップデートを行います。

② Splicer Data Explorerの更新

SDE本体のアップデートを行います。

③ 融着接続機のソフトウェアバージョン

接続された融着接続機の現在のバージョンが表示されます。

④ インターネット上のファームウェアファイル

インターネット上から利用できる更新用ファイルのバージョンが表示されます。

⑤ スタート

アップデートを開始します。

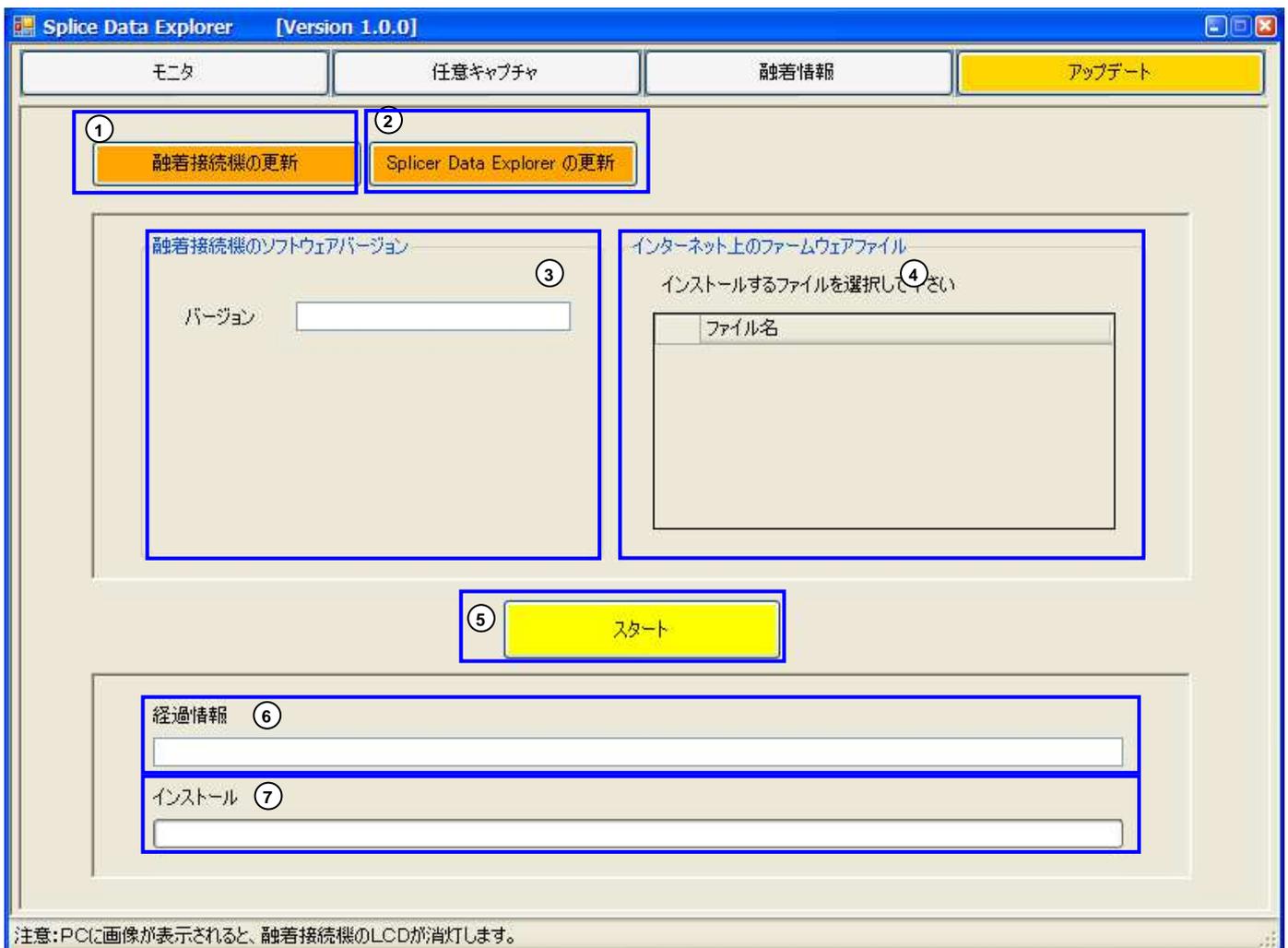
⑥ 経過情報

アップデート時の進捗情報を表示します。

⑦ インストール

アップデート時の進行状況をプログレスバーで表示します。

図6-1: アップデート



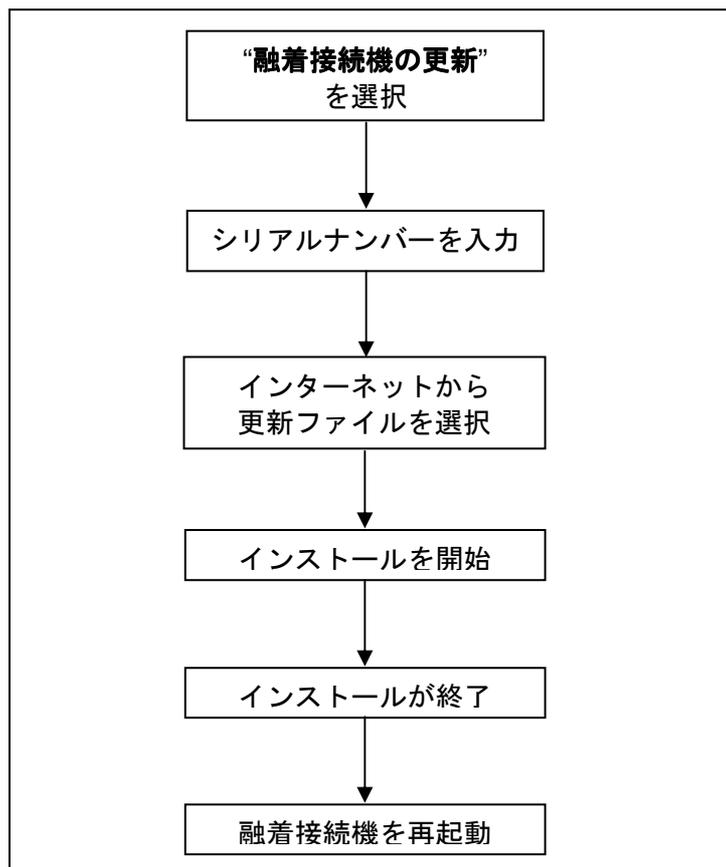
6.1. 融着接続機のアップデート

融着接続機のアップデートは以下の流れで行われます。



融着接続機のアップデートを実施すると融着プログラムや加熱プログラムが工場出荷状態になります。必要なプログラムはデータを控えるようにしてください。

図6-2: 融着接続機のアップデート



6.1.1. 対応版ソフトウェアでのアップデート

ご使用の融着接続機がSDE本体に対応しているソフトウェアが搭載されている場合には、以下の手順でアップデートを行ってください。

図6-3: 対応ソフトウェアバージョン表

融着接続機	ソフトウェアバージョン
S178 A	A04以上
S153 A	A04以上
S123 A/M4	A05以上
S123 M8/M12	A03以上

- 1.“融着接続機の更新” ボタンを押してください。
2. シリアルナンバーを入力するメッセージボックスが表示されるので融着接続機のシリアルナンバーを入力してください。
シリアルナンバーを確認したい時は、融着接続機本体のボトムカバーの裏面か融着接続機の設定内で確認を行えます。

	<p>シリアルナンバーは5桁の数字を入力する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シリアルナンバーが“09999”の場合 → “09999”と入力してください ・シリアルナンバーが“9999”の場合 → “09999”と入力してください
---	---

3. ご使用のPCがインターネットに接続されている場合、右の表に更新用ファイルが表示されるので選択してください。
4. 選択後“スタート” ボタンを押してください。
5. 更新用ファイルのダウンロードが終了した後、自動でアップデートへ進みます。
6. アップデートに関する注意事項が表示されますので内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択してください。
7. 融着接続機のアップデートを開始します。
8. アップデート完了のメッセージが表示されたら、アップデート終了になります。
メッセージの“OK”を押すと融着接続機が自動で再起動を行います。

	<p>アップデート中に通信が途切れてしまうと融着接続機が故障する可能性があります。</p> <p>アップデート中は他の作業を行わないでください。</p>
---	--

6.1.2. 未対応版ソフトウェアでのアップデート

ご使用の融着接続機がSDE本体に**未対応のソフトウェアが搭載されている**場合には、以下の手順でアップデートを行ってください。

図6-5: 対応ソフトウェアバージョン表

融着接続機	ソフトウェアバージョン
S178 A	A04以上
S153 A	A04以上
S123 A/M4	A05以上
S123 M8/M12	A03以上

1. 融着接続機とPCをUSBケーブルで接続する前にSDEを起動し、“アップデート”を選択してください。
2. 融着接続機とPCをUSBケーブルで接続した後にSDEを起動し、“**融着接続機の更新**” ボタンを押してください。
3. シリアルナンバーを入力するメッセージボックスが表示されるので融着接続機のシリアルナンバーを入力してください。
シリアルナンバーを確認したい時は、融着接続機本体のボトムカバーの裏面か融着接続機の設定内で確認を行えます。

	<p>シリアルナンバーは5桁の数字を入力する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シリアルナンバーが“09999”の場合 → “09999”と入力してください ・シリアルナンバーが“9999”の場合 → “09999”と入力してください
--	---

4. ご使用のPCがインターネットに接続されている場合、右の表に更新用ファイルが表示されるので選択してください。
5. 選択後“**スタート**” ボタンを押してください。
6. 更新用ファイルのダウンロードが終了した後、自動でアップデートへ進みます。
7. アップデートに関する注意事項が表示されますので内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択してください。
8. 融着接続機のアップデートを開始します。
9. アップデート完了のメッセージが表示されたら、アップデート終了になります。
メッセージの“OK”を押した後、融着接続機を手動で再起動してください。

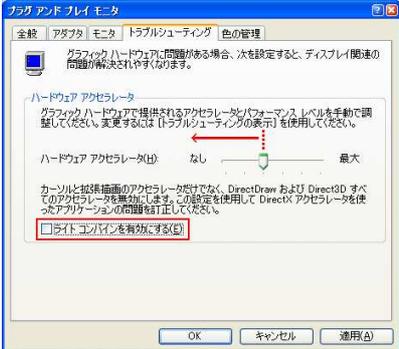
	<p>アップデート中に通信が途切れてしまうと融着接続機が故障する可能性があります。</p> <p>アップデート中は他の作業を行わないでください。</p>
---	--

6.2. Splicer Data Explorerのアップデート

1. “Splicer Data Explorerのアップデート” を選択してください。
2. 最新のファイルがリリースされていた場合、自動でダウンロードを開始します。
3. SDE本体を終了後、アプリケーションのインストールを開始します。

7. トラブルシューティング

問題	PCで融着接続機が認識できません。
回答	<p>COMポートナンバーを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・Splicer Data Explorer ではCOM16以上のCOMポートを認識できません。・デバイスマネージャを起動してUSBポートナンバーを変更するか、違うUSBポートを使用してください。 <p>http://technet.microsoft.com/en-us/library/cc754755%28WS.10%29.aspx</p>

問題	"リモートコントロール"で融着接続機の画面が表示されず、エラーが発生します。
回答	<p>PCのディスプレイ設定を変更してください。</p> <ul style="list-style-type: none">▪ 設定ページを開きます (コントロールパネル → 画面 → 設定 → 詳細設定 → トラブルシューティング)▪ ハードウェアアクセラレータの設定を左から2番目まで 下げてください。▪ “ライトコンバインを有効にする” のチェックを外して 下さい。 

問題	アプリケーションが反応しません。
回答	<p>融着接続機とPCを繋いでいるUSBケーブルを一度抜いてから再接続してください。</p> <p>もしエラーを示すポップアップが表示されたら、“続ける” を押した後にUSBの再接続を行ってください。</p>

問題	インターネットに接続しているのにファイル情報を取得できません
回答	<p>ファイアウォールの設定を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ご使用のPC環境によってはSplicer Data Explorerがインターネットに接続できないセキュリティ設定になっている可能性があります。・各ファイアウォールの設定で、許可するプログラムにSplicer Data Explorerが含まれている事を確認してください。 <p>http://www.microsoft.com/japan/windowsxp/using/security/internet/sp2_wfexceptions.msp</p>



技術的なお問い合わせは...

〒290-8555 千葉県 市原市 八幡海岸通 6番地

古河電気工業株式会社 ファイテル製品事業部門

アクセスネットワーク部 CS1グループ

TEL: 0436-42-1657

FAX: 0436-42-1093

修理・メンテナンスは...

〒290-8555 千葉県 市原市 八幡海岸通 6番地

千葉サービスセンター

TEL: 0436-42-1095

FAX: 0436-42-1093